****
★☆★☆★ メルマガ 素形材（第３７２号）★☆★☆★【発行日：2022 年 2 月 18 日】
****

◆◇　本号の目次　◇◆

Ａ．素形材センター事業トピックス【☆●●●】
Ａ-1．オンライン素形材技術研修講座
　「アルミニウムダイカストの生産技術」のご案内

Ｂ．素形材センター出版物情報【●☆●●】
Ｂ-1．月刊誌「素形材」令和４年２月号（Vol.63,No.2）予告

Ｃ．素形材業界関連ー募集・トピックスー【●●☆●】
Ｃ-1．「中小企業における DX 取組の現状と今後の政策の方向性について」　New★
開催のご案内（3/8 開催）
【一般財団法人大阪科学技術センター 中堅・中小企業技術振興委員会】
Ｃ-2．第２１回日本ダイカストマシン工業会 技術セミナー
～ ダイカスト製造と設備のカーボンニュートラルへの取り組み～
【日本ダイカストマシン工業会】
Ｃ-3．サーボプレス技術セミナー　－ サーボプレスを使った工法変換 －
【一般社団法人日本鍛圧機械工業会】
Ｃ-4．2021 年度　第 4 回熱処理技術セミナー－熱処理応用講座－
テーマ：析出物を用いた金属材料の高機能化と最新技術
～析出物メタラジーの最前線―析出物で材料をどこまで高機能化できるか～
【一般社団法人日本熱処理技術協会】
Ｃ-5．IoT 研究部会シンポジウム「鋳造分野における IoT と AI の現状と活用事例」
【一般社団法人日本鋳造工学会 IoT 研究部会】

Ｄ．素形材産業政策関連ートピックス・募集等ー【●●●☆】
Ｄ-1．統計　New★
Ｄ-2．事業再構築補助金の第五回公募開始について　【中企庁】
Ｄ-3．下請代金支払遅延等防止法の運用基準の改正について　【経産省】New★
Ｄ-4．事業復活支援金の受付開始について　【中企庁】
Ｄ-5．新型コロナウイルス感染症関連支援策について　【経産省】New★
Ｄ-6．経産省関東局の支援策について　【経産省関東局】New★

※※※

オンライン研修講座（Cisco Webex Meetings を使用）

■プログラム
コーディネーター　(一社)日本ダイカスト協会　渡邉 一彦　氏
令和 4 年 3 月 11 日(金)
・ダイカスト用合金の特性と最近の動向
日軽エムシーアルミ(株)　北岡山治　氏
・溶解および手元炉における溶湯品質と管理
日軽エムシーアルミ(株)　北岡山治　氏
・ダイカストマシンと周辺機器
芝浦機械(株)　相田　悟　氏

令和 4 年 3 月 17 日(木)
・製品設計と鋳造方案
(株)ナノキャスト　菊池政男　氏
・ダイカストの CAE 技術
(株)日立産業制御ソリューションズ　谷本雅俊　氏
・ダイカスト金型の故障とその対策
日原技術士事務所　日原政彦　氏

令和 4 年 3 月 24 日(木)
・ダイカスト欠陥と不良対策技術
ものつくり大学　西　直美　氏
・最近の高品質ダイカスト技術と薄肉化技術
ものつくり大学　西　直美　氏
・ダイカストの品質管理
元日立金属(株)　影山　望　氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/946/202201121450444368.docx

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

※※※

◇X 線残留応力の測定技術とその応用
◆政策 TREND
マイナンバーカードの取得促進、水素社会モデル構築実証事業について
◆TOPICS
第 12 回鋳鉄の科学と加工に関する国際シンポジウム（SPCI-XII）報告
◆特別講義
高合金白鋳鉄(その 1)

■バックナンバーも含め、下記よりお申込みいただけます。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/30/

【申込み・問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 業務部
e-mail:gyoumu@sokeizai.or.jp

※※※

◆日　時：令和4年3月18日(金)13:15～16:30(開場13:00)
◆会　場：オンライン開催（Cisco WebEx ）
◆参加費：主催団体及び協賛団体会員　お一人様　8,000円
非会員　お一人様　10,000円
◆定　員：70名（定員に達し次第締切りとさせて頂きます）
◆詳しい内容やお申込みは、下記URLをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/22/

∞∞∞

https://jsht.or.jp/wp-content/uploads/2021/12/2021_4seminar_a.pdf
◆申込方法：下記 URL からお申し込み下さい。
https://forms.office.com/r/58fdGg6myK
∞∞

C-5. IoT 研究部会シンポジウム「鋳造分野における IoT と AI の現状と活用事例」
【一般社団法人日本鋳造工学会 IoT 研究部会】

◆日　時：2022 年 2 月 22 日(火)　10:00～17:00
◆会　場：オンライン(Zoom ミーティング)
◆参加費：無料
◆定　員：200 名
◆申込方法：下記 URL の「シンポジウム申し込みフォーム」からお申し込み下さい。
https://jfs.or.jp/news/iot-symposium2022/

※※※

置くこと。」となっておりましたが、今般の改正で「ウ　労務費，原材料価格，エネルギーコスト等のコストの上昇分の取引価格への反映の必要性について，価格の交渉の場において明示的に協議することなく，従来どおりに取引価格を据え置くこと。
　労務費，原材料価格，エネルギーコスト等のコストが上昇したため，下請事業者が取引価格の引上げを求めたにもかかわらず，価格転嫁をしない理由を書面，電子メール等で下請事業者に回答することなく，従来どおりに取引価格を据え置くこと。」
と明確化されました。。
　労務費や原材料価格、エネルギーコスト等の上昇について価格交渉の場で協議せずに取引価格を据え置くと「買いたたき」に該当するおそれがあります。
　また、これらの取引価格引き上げの求めに対して、価格転嫁をしない場合はその理由を書面や電子メール等で回答をせずに取引価格を据え置くことも「買いたたき」に該当するおそれがあります。
　つきましては、事業者の皆様が取引価格を交渉される際には、必要に応じて今般の新たな運用基準も取引先に示しながら価格交渉を行っていただければと思います。

■詳細は以下をご覧下さい。

〇労務費，原材料費，エネルギーコストの上昇を取引価格に反映しない取引は，下請法上の「買いたたき」に該当するおそれがあることを明確化するための運用基準の改正（公正取引委員会）
https://www.jftc.go.jp/houdou/pressrelease/2022/jan/0126PKG/220126_02.pdf

〇労務費，原材料費，エネルギーコストの上昇に伴い，下請法上留意すべき点を明らかにするための下請法Ｑ＆Ａの更新（公正取引委員会）
https://www.jftc.go.jp/houdou/pressrelease/2022/jan/0126PKG/220126_03.pdf

∞∞

Ｄ-4. 事業復活支援金の受付開始について　【中企庁】

　令和 3 年度補正予算により、新型コロナの影響で 2021 年 11 月から 2022 年 3 月のいずれかの月の売上高が、2018 年 11 月から 2021 年 3 月までの間の任意の同じ月の売上高と比較して 50%以上又は 30%以上 50%未満減少した事業者（中堅・中小・小規模事業者、フリーランスを含む個人事業主）を対象に、法人は最大 250 万円、個人事業主は最大 50 万円を給付する制度です。
　令和 4 年 1 月 31 日から 5 月 31 日まで通常申請の受付が始まり、登録確認機関による事前確認の後、申請用の WEB ページから申請ができるとのことですのでお知らせいたします。

　■詳細は以下をご覧ください
　　https://jigyou-fukkatsu.go.jp

∞∞

Ｄ-5. 新型コロナウイルス感染症関連支援策について　【経産省】New★

　新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は急拡大しており、新たなフェーズに入っております。一時期は落ち着いてはいたものの、これまで以上に多くの事業者の皆様が多大な影響を受けるのではないかと懸念されております。
　新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の方々に対する、経営相談、資金

繰り、給付金、設備投資・販路開拓、経営環境の整備から税・社会保険・公共料金対応まで幅広く支援策を網羅した経済産業省のパンフレットが2月9日付けで最新版に更新されております。
　支援策の全体像を俯瞰するに大変に役に立つものと思われますので、是非とも参考にして下さい。

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/covid-19/pdf/pamphlet.pdf?0209

∞∞∞

(2)事業承継・引継ぎ支援事業
１６．事業承継税制における所要の措置

◇問合せ先
施策説明動画ページ全般：経産省関東局政策評価広報課（048－600－0216）

****
■「メルマガ素形材」は、基本、毎月２回程度で発行致します。
次回をお楽しみに！
■「素形材業界関連―募集・トピックス等」に掲載ご希望の方は、
「１.件名　２.主催者名　３.概要　４.HP リンク先」
を記載の上、mail@sokeizai.or.jp までお送り下さい。
■登録内容の変更、配信停止希望はこちらから
https://sokeizai.or.jp/mailmag/index.html
■お問合わせ、ご意見、ご感想、また掲載内容のご要望はこちらから
gyoumu@sokeizai.or.jp
■メルマガ 素形材は、今回で第３７２号となります。メルマガ素形材は“利用しやすい素形材情報”を目指して発信しています。より多くの方にご覧いただくことで内容の充実を図りたいと思っています。
読者の皆様のご意見、ご感想はもちろんのこと、ご関係の方々を当センター事務局にご紹介・ご連絡ください。
****
■発行元：〒105-0011　東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 3 階 301 号室
一般財団法人 素形材センター
TEL：03-3434-3907　FAX：03-3434-3698　http://sokeizai.or.jp/
****
※ドメイン変更による不着メールが多くなっております。ご所属機関のドメインが変わられた際には必ずお知らせくださいますようお願い致します。